

有田川町議会広報

# かわさき版

第65号

令和4年5月発行

QRコードから  
議会の情報を  
ご覧ください



有田川町議会 検索



発行／有田川町議会 発行責任者／議長 森谷 信哉 編集／広報広聴常任委員会 印刷／協栄印刷

〒643-0021 和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018番地4 TEL：0737-22-3294(議会事務局) FAX：0737-52-2198

# 新しい議会構成決まる！

令和4年2月14日～

有田川町議会議員選挙は、1月25日に立候補者の届け出が締め切られ、その結果、定員16人に対し一人満たない15人の候補者が当選しました。

2月14日には初議会が行われ、下記のとおり新しい議会構成が決められました。

## 議長・副議長

職名	氏名
議長	森谷信哉
副議長	星田仁志

## 議会運営委員会

委員会名	氏名
議会運営委員会 (6)	◎殿井堯
	○岡省吾
	椿原竜二
	谷畑進
	林宣男
	増谷憲

## 一部事務組合等・広域連合

一部事務組合議会名	氏名
有田周辺広域圏事務組合議会議員 (3)	◎殿井堯 谷畑進 林宣男
有田郡老人福祉施設事務組合議会議員 (3)	◎岡省吾 中島詳裕 星田仁志
有田聖苑事務組合議会議員 (2)	○増谷憲 椿原竜二
和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員 (1)	森谷信哉

## 常任委員会

委員会名	氏名
総務文教福祉 常任委員会 (8)	◎谷畑進
	○片畑進之
	濃添勇作
	栗山昌之
	星田仁志
	林宣男
	森谷信哉
	堀江眞智子
産業建設住民 常任委員会 (8)	◎椿原竜二
	○西弘義
	本下雅敏
	中島詳裕
	岡省吾
	増谷憲
広報広聴 常任委員会 (6)	◎増谷憲
	○濃添勇作
	栗山昌之
	本下雅敏
	椿原竜二
岡省吾	
欠員 (1)	

## 特別委員会

委員会名	氏名
下水道事業対策 特別委員会 (8)	◎星田仁志
	○栗山昌之
	濃添勇作
	本下雅敏
	西弘義
	林宣男
	堀江眞智子
	殿井堯
国道・国土 強靱化対策 特別委員会 (9)	◎林宣男
	○中島詳裕
	椿原竜二
	谷畑進
	岡省吾
	森谷信哉
	堀江眞智子
	増谷憲
	殿井堯
議会活性化調査 特別委員会 (7)	◎堀江眞智子
	○本下雅敏
	濃添勇作
	栗山昌之
	椿原竜二
	岡省吾
増谷憲	

## 監査委員

職名	氏名
監査委員	岡省吾

※◎は委員長、○は副委員長 ( ) 内の数字は定数  
※一部事務組合の◎は議長、○は副議長



就任あいさつ

議会一丸となって  
山積する行政課題に



副議長  
星田仁志



議長  
森谷信哉

町民の皆さまには、日頃より町議会ならびに町政に対し、温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、有田川町議会議長ならびに副議長に就任させていただくこととなりました。身に余る光栄であり感謝いたしますとともに、その重責に改めて身の引き締まる思いであります。

有田川町は、過疎問題をはじめ、産業振興、教育・福祉の充実、巨大地震や風水害への防災対策、

新型コロナウイルスに対する感染防止対策やその影響を受けた地域経済への対策など、さまざまな課題を抱えています。

私たち議会は、これらの課題に積極的に取り組み、町民の皆さまの期待に応えられるよう、また安心安全なまちづくりをめざして、努力をまいります。

今後とも、皆さま方の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

一般質問

8人の  
議員が登壇

殿 井 堯	これまでの大規模事業と今後の計画は	P 4
星 田 仁 志	携帯電話の不感地域解消を	P 5
椿 原 竜 二	パートナーシップ制度導入に向けて！	P 6
栗 山 昌 之	職員のコンプライアンスは	P 7
本 下 雅 敏	新型コロナウイルス対策は	P 8
増 谷 憲	地上権設定の調査を	P 9
堀 江 眞智子	子育て・教育の充実を！	P 10
岡 省 吾	地デジ光ファイバーの維持管理は	P 11

(おもな質問項目を掲載しています)

次回、令和4年第2回定例会の一般質問は、6月16日、17日を予定しています。  
※各議員ページのQRコードを読み取ると一般質問の動画を視聴することができます。

# これまでの大規模事業と今後の計画は



殿 井 堯

**問** 令和3年度末までの町が計画していた大規模事業で完成したものはどうか。

**答** 『防災行政無線デジタル化事業』『吉備庁舎・きびドーム大規模改修事業』『公共下水道事業』は完了した。また、一部事務組合の大規模事業は『環境センター改修事業』『クリーンセンター改築事業』や『潮光園改築事業』が進行中である。

**問** 防災行政無線デジタル化事業は完了したというが、聞こえにくいという声が多く出されている。これまで対応を求めていたが、改

善されていないのであれば完了ではない。保守点検費を予算化するのをおかしいのではないか。

**答** 要望を聞き対応したり、アプリの活用などで情報伝達ができると思っていた。聞こえないところは点検して対応する。戸別受信機の活用もある。

**問** 令和4年度以降に計画している大規模事業はどうか。

**答** 旧城山西小学校を活用した『移住就業支援拠点施設整備事業』や『しみず温泉改築事業』『かなや明恵峡温泉大規模改修』『金屋第一保育所改築事業』『消防指令業務共同運用事業』『公共下水道統合事業』『吉備浄水場兼水道庁舎整備事業』の計画がある。財源は国庫補助金や合併特例債・過疎対策事業債・緊急防災減災事業債を予定している。また、一部事務組合



老朽化した「しみず温泉」を改築します

事業では有田聖苑の大規模改修事業が予定されている。

**問** 金屋第一保育所は鳥屋城小学校敷地内へ移転改築するのか。

**答** 今の金屋第一保育所は借地であり、0歳児保育ができない。令和4年度予算で鳥屋城小学校の敷地内への建設に向け、調査設計費を予算化した。

## 新型コロナウイルス 新対策は

**問** PCR検査で陽性になった場合、家族への対応は。

**答** 基本は保健所からの指導となり、町が独自に行うことはない。

**問** 町としての感染予防対策や指導はどうか。

**答** 公共施設では消毒液の配備および体温測定を実施している。町民には防災行政無線放送、ホームページおよびアプリによる感染防止の啓発を行っている。また、妊娠届が提出された妊婦には、マスクを1箱渡ししている。

**問** 経済的に影響を受けることへの対策はどうか。

**答** 一人あたり1万円の「第3弾町応援クーポン」を配布する。



星田 仁志

# 携帯電話の不感地域解消を

**問** この質問は、今回で3回目である。

現在、携帯電話の不感地域は何か所か。

**答** 7地区・8カ所であり、令和2年9月時点と変わらない。

民間事業者の採算性の問題もあり、非常に難しい面もある。

**問** 不感地域解消に向けた取り組みは。

**答** 今後も県を通じ要望していく。

## 防災行政無線の改善は

**問** 防災行政無線デジタル化の改修が、令和



防災行政無線屋外スピーカー

3年3月に完了した。性能が良くなり、期待をしていたが、以前と比較して聞こえにくくなっている。

指摘をしたとき、確認をし改善していくとのことだったが、どのように確認をして、改善をしたのか。

**答** 職員が町内各所で現地聞き取り調査を

実施。スピーカー角度の修正や時差放送を導入し、聞き取りやすい環境整備を行ってきた。

屋外放送が聞き取りにくい場合も考慮し、電話応答サービスやスマートフォンアプリ、メール配信サービス、ホームページなども同時に配信を行っている。

実施。スピーカー角度の修正や時差放送を導入し、聞き取りやすい環境整備を行ってきた。

## 全国学力・学習状況調査の結果は

**問** 文部科学省は、「全国学力・学習状況調査」を公表している。町内の学校は、全国

や和歌山県の平均正解率と比較してどうだったのか。

**答** 小学校6年生と中学校3年生を対象に国語と算数・数学の学習調査が実施された。

調査結果は、中学生の数学で和歌山県平均よりも高く、国語で和歌山県の平均と同じであったが、全国平均と比較すると特に低いものとなった。

小学生は、国語・算数ともに和歌山県平均と全国平均を下回る結果となった。

**問** 調査結果を分析し、どのように取り組んでいくのか。

**答** 「主体的・対話的で深い学び」の実現に

向けた授業の改善を一層進めたい。特に国語教員の授業力向上を図りたい。

**問** 小・中学校で実施された新体力テスト調査結果は、全国平均・和歌山県平均と比較してどうだったのか。

**答** 全国平均・和歌山県平均ともに全体的に体力は低下している結果となった。

本町では、中学生男子で低下し、全国平均および和歌山県平均を少し下回っているが、小学生男女・中学生女子は、いずれも全国平均および和歌山県平均を上回っている。



# パートナーシップ制度 導入に向けて!



椿原 竜二

**問** 東京都では、2022年度内にパートナーシップ制度を導入すると表明している。本町の制度に対する認識や必要性は。

**答** 性的少数者の権利を守り、差別を禁止する上で重要な制度と認識している。制度導入に向け、先進事例などを参考に研究していく。

**問** 昨年10月より、県営住宅に同性カップルでも入居できるようになったと聞く。有田川町の町営住宅には、同性カップルでも入居はできるのか。

**答** 現時点で入居は難しい。パートナーシップ制度を導入すれば、町長が認定し、入居できるようになると思われる。

## PC・タブレットの活用は

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響で計画が前倒しとなり、急速に進めたGIGAスクール構想。一人1台のタブレットが整備されているが、現在の活用事例は。

**答** 新型コロナウイルスの影響で学校が臨時休業となった場合、朝の会での健康観察や、オンライン授業で活用している。また、宿題を配布しタッチペンで回答を書き込み、クラウド上に提出するなど、できる限り学びの機会を確保している。



町内すべての小中学校でオンライン授業が可能

**問** 各学校で大きな差は発生していないか。

**答** すべての小中学校でオンライン授業ができ、学校間でも情報共有しているの差はないと認識している。

**問** 新型コロナウイルスの感染が不安で登校に抵抗がある家庭がある。

学校の対面授業と、家庭のオンライン授業を同時に行う「ハイブリッド授業」は可能なのか。

**答** 一部の学校では行っている。すべての学校でできるように、保護者の意見を聞きながら取り組んでいく。

**問** 令和2年12月議会で「リモートアクセス用パソコン」の購入予算を可決した。

職員の新型コロナウイルス対策用というものであったが、使用実績は。

**答** 新型コロナウイルス感染症の予防や拡大防止のため、新型コロナウイルス臨時交付金で10台購入した。



タブレットを活用した授業

令和3年8月から9月で10人。本年1月からの第6波で、12人の職員に貸出し、在宅勤務で使用した。

**問** 全職員が使える体制ができていますか。

**答** 全職員が使用できる。仮に町長が濃厚接触者となっても、自宅から決裁ができる。

※その他「男性の育児休業」について、一般質問を行いました。



栗山 昌之

# 職員のコンプライアンスは

**問** 職員の運転免許証の定期的な確認と公用車使用時のアルコールチェックは実施されているのか。

**答** 令和4年度から運転免許証の確認とアルコールチェックを行うっていく。

## 白線や横断歩道の再塗装は

**問** 町道の白線再塗装の整備計画は、積算による予算を確保しているのか。

**答** 枠組み予算の中で整備している。



白線の消えかかった町道吉備中央縦貫線（ALEC前）

**問** 横断歩道や国道、県道の白線は、公安委員会や県に要望を行っているか。

**答** 必要な箇所は、強ちに要望をしている。

## 支出削減や収入増の対策は

**問** 業務の効率化を図るためのDX化（デジタル化）や通信運搬費の削減などで支出を削減できないか。

**問** DX化の推進と町税の口座振替通知などの発送を精査し、支出の削減を図るようになりたい。

**答** DX化の推進と町税の口座振替通知などの発送を精査し、支出の削減を図るようになりたい。

**問** ふるさと納税の充実で歳入を増やしては、研究や努力をする。

**答** 歳入を増やすよう研究や努力をする。

## 長期総合計画の前期実績は

**問** 37施策の結果報告と、検討内容の公表は。

**答** 10項目を達成し、13項目は未達成である。検討内容の公表をしていく。

## 義務教育のデジタル化は

**問** 小中学校のデジタル教育のソフト開発は進んでいるのか。

**答** いろいろとタブレットを利用した取り組みを行って充実を図っている。

**問** 総合計画後期の策定方針は。

**答** 山間部と平野部に分けてそれぞれの資源などを活用し策定する。生活基盤の整備や長く住み続けていきたいと思えるまちづくりをめざす。

**問** 電子教科書の採用などでランドセルの重量削減を図ってはどうか。

**答** 電子教科書はモデルケースとして実施する。その後、メリット、デメリットを検証し、今後の活用を十分検討していく。



重いランドセルでの通学

# 新型コロナウイルス対策は



本下 雅敏

**問** 新型コロナウイルスの感染者および濃厚接触者への医療提供体制に関して、以下の点を聞く。  
PCR検査の結果で新型コロナウイルスの陽性とみなされた方が自宅療養を選択した場合、当面の生活必需品は保健所から速やかに届けられているのか。  
また、濃厚接触者にも同様に物品が届けられているのか。

**答** 新型コロナウイルスの感染者および濃厚接触者の対応は、保健所で業務を行っている。新型コロナウイルスに感染した場合、本人の希望と症状で総合的に判断し、療養場所は保健所において決定する。  
具体的には、病院やホテルなどの宿泊施設または自宅となる。  
療養期間は基準が10日間となっており、病院に入院した場合は医師や看護師により健康観察を行う。  
宿泊療養施設は、24時間看護師が待機しており健康観察を行う。  
自宅療養者は、毎日1回医師が電話などで健康観察を行う。  
濃厚接触者は、自宅での待機となるが、待機期間は7日間となつ

に判断し、療養場所は保健所において決定する。  
具体的には、病院やホテルなどの宿泊施設または自宅となる。  
療養期間は基準が10日間となっており、病院に入院した場合は医師や看護師により健康観察を行う。  
宿泊療養施設は、24時間看護師が待機しており健康観察を行う。  
自宅療養者は、毎日1回医師が電話などで健康観察を行う。  
濃厚接触者は、自宅での待機となるが、待機期間は7日間となつ

観察を行う。  
宿泊療養施設は、24時間看護師が待機しており健康観察を行う。  
自宅療養者は、毎日1回医師が電話などで健康観察を行う。  
濃厚接触者は、自宅での待機となるが、待機期間は7日間となつ



生活衛生用品の詰め合わせ

**問** 物品の届けが遅延していると聞いたが、実際のところはどうか。

ており、保健所において毎日健康観察が行われる。  
次に自宅療養を選択した場合の生活必需品は、本人の希望により食料品と衛生用品が、それぞれ1箱ずつ保健所から配布されている。



療養期間中の食料品も届けられます

**答** 保健所に確認したところ、生活必需品、衛生用品は業者より届けられている。  
ただし、取扱業者が県内に1業者のため、3日程度遅れる場合があると聞いている。





増谷 憲

# 地上権設定の調査を

**問** 風力発電施設設置場所に地上権が設定された場合、期間が30年前後と長期になる。

**答** 契約書に「倒産隔離」の項目があれば、事業者は撤退などが可能となり、固定資産税は地権者が払うことになる。

**問** 仮に倒産となった場合「責任財産の範囲で責任をもつ」という項目があれば、地権者は事業者の資本金内しか請求ができないなど、多くの問題点がある。

**答** 地上権が設定されている施設は把握しているのか。  
**答** 地権者の個人情報であることから町では把握できない。

**問** 風力発電事業者が町内に事務所を設置すると聞いたが、場所はどこか。

**答** 町内に事務所を設置すると聞いている。人が常駐するかどうか分からない。民間のことなので、場所の公表は差し控えたい。

## 新型コロナウイルス対策の強化を

**問** 新型コロナウイルス感染症に関する二一ズ別支援事業20項目中12項目が終了。

**答** 今回の感染状況を考えると、国や県に継続の要請をしてはどうか。  
**答** 復活してほしいものがあれば要求していく。

**問** 県のPCR無料検査の延長と抗原検査キットの補助はどうか。

**答** 各事業所から県に申請を行い、委託先の国保連合会から各事業所に支払われる。

**問** 介護職賃金の処遇改善はどうか。

**答** 要望していききたい。

**問** 学校での感染情報を公表する基準をつくるよう国などへ働きかけてはどうか。

**答** 県には求めていきたい。抗原検査キットの補助は考えていない。



PCR検査

## 製油所の撤退にどう対応するか

**問** 有田市にあるエネオスと歌山製油所（旧東燃）が撤退することを、どう受け止めているのか。

**答** 製油所の精製・製造・物流機能は、2023年10月をめどに停止することだ。

**問** 影響を受ける事業所と雇用者はどうか。

**答** 従業員450人（町内50人）は、ほかの事業所へ転勤のこと。しかし、協力会社

34社の約900人（町内100人）の雇用に影響が出る。商工会のアンケートでは町内で3社が影響を受ける見込みとのこと。

**問** 町長の考えは。

**答** 有田地域は大きな痛みとなる。雇用問題を中心に対応していきたい。

**問** 有田振興局に相談窓口の設置を要望してはどうか。

**答** 1市3町で歩調を合わせ、有田振興局にも協力いただき、相談窓口や雇用の仲介を進めていきたい。



エネオスと歌山製油所

# 子育て・教育の充実を!



堀江 眞智子



**問** 「子育てしやすいまち」をテーマとしている有田川町。子育てや教育にお金がかかるから子ども的人数が少なくてよいという考え

方を持たないように、小学校・中学校入学児童生徒の家庭への支援給付を実施してはどうか。  
**答** 子育て環境の整備や教育の充実により「子どもを産み育てやすいまちづくり」をめざして取り組んでいる。提案をしっかりと心にとめてやっていく。

## 町独自の学力テストは必要か

**問** 全国・県・町の学力調査。それぞれの結果に大きな差異はあるのか。教育委員会の見解は。  
**答** 全国・県・町の学力調査の結果に、大きな差異はない。

**問** 大きな差がないのなら、少なくとも町の学力調査を毎年実施する必要性はあるのか。その予算は、学校の取り組みを応援するために使った方がいいのではないか。  
**答** 町独自の学力調査は、回数を調整しながらやっていく。

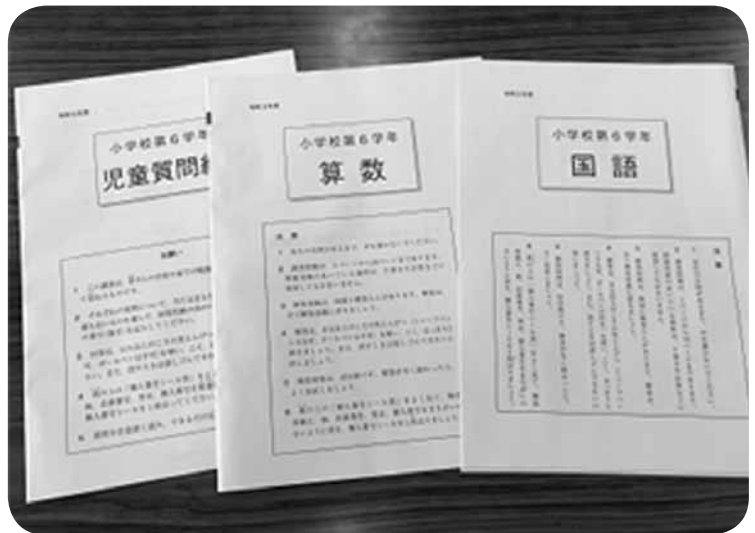
**問** 国の教員配置が不十分な中、教員の過重負担が指摘されている。教育委員会は過重負担軽減のため、どのような取り組みを考えているのか。

**答** 加配教員が配置されれば、教科担任制の実施を考えている。

**問** 小規模校と大規模校では実施の仕方も違ってくると思われる。どのような学校でも子どもにとって同じ条件で教育を受けるといふことは当たり前のことだ。

各学校と教育委員会

**答** 今後、積極的に国に伝えていきたい。が連携して、教科担任制がスムーズに実施できるように協議を重ねていくとともに、国に対して大幅な教員の増員を求めていくことを検討してはどうか。





岡 省 吾

# 地デジ光ファイバーの 維持管理は

**問** 災害などで光ケーブルが破損・断線したケースはこれまで何か所あるのか。

また、修繕に要した費用はどのくらいか。

**答** 平成22年度の完成後、災害などによる修繕工事は27件の88カ所。工事金額は約1億3800万円。

**問** 住民生活の停滞をいち早く解消するため、有事の際の速やかな対応が求められる中、町としての捉え方はどうか。

**答** 今後とも有事の際の復旧に関して、有利な補助金を調べて対応していきたい。

**問** 清水地域のテレビ加入世帯数の推移と利用料金はどうか。

**答** 設備完成後の契約数は、定住・非定住を合わせて1818件。令和4年1月現在、1553件で265件の減少。

年額の利用料金は、定住で1万296円。非定住で5148円。

**問** 加入世帯数が減少し、放送事業者の採算性が悪化すると今後、利用料金の値上げに転じないか心配する。

**答** 現料金も低所得者の方々には大きな負担だ。一方的な料金改定とならないようになっていくか。

**答** 今まで事業者から値上げの打診は受けていないが、仮にそのような事態となる場合には、事前に町に対して申し付けるよう確認している。

## 通行に危険を伴う 道路事情は

**問** 国道における風倒木撤去や落石防止対策に感謝。県道においても同様な対策を。

**答** 県道においても数年前の台風による倒木が放置されており、二次災害の観点からも対策が急がれている。早期の対策が図れるよう今後とも働きかける。

**問** 国道など雑木の繁茂で見通しの悪い危険箇所を解消を。

**答** 公有地から生えている木は伐採できるが、私有地に関しては支障木すべてを伐採することは難しいとの県の見解である。区画線の引き直しとともに引き続き、県に要望していく。



雑木が生い茂り見通しの悪い国道



自動車の往来が困難な箇所

**問** 現在、浚渫（しよんせつ）工事が法面対策が進められており、大型ダンプが頻りに往来する。

**答** 国道480号「丹後の森交差点」から明恵ふるさと館の間は道路が狭小なため、大型車両についてはバイパスを活用されたいと思うがどうか。

**答** 県が行う工事は、業者に大型車両の迂回をお願いしているとのことである。その他の車両も、運転手の自主的な判断で迂回ルートを通行してくれている状況である。

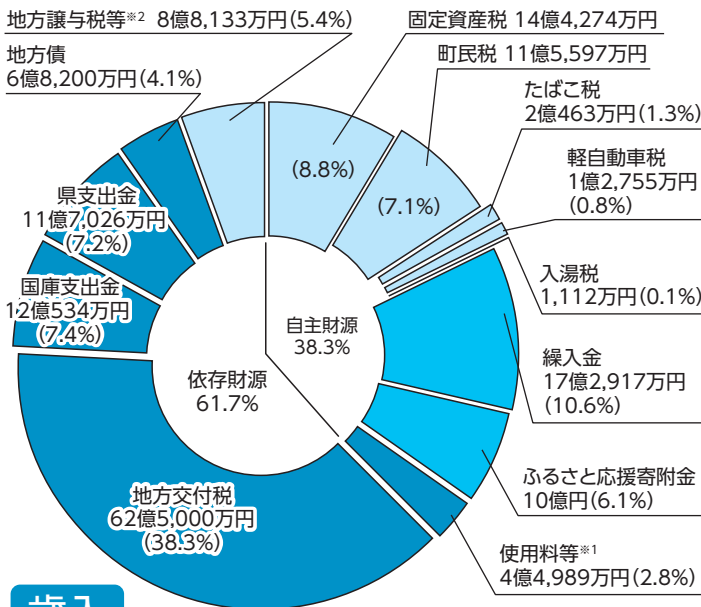
歳入・歳出 総額

# 令和4年度一般会計当初予算 163億1000万円 可決!

～前年度比2億1千万円の減～

## ～ 町民の生活向上に向けての予算編成に ～

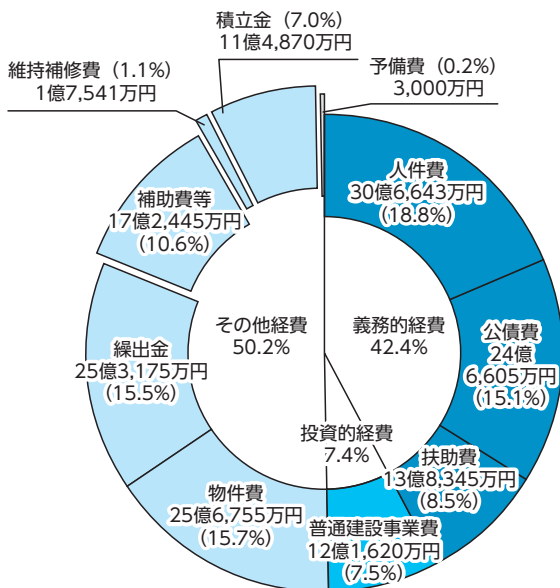
令和4年第1回定例会は、3月2日から24日までの日程で開催しました。本定例会に提案された令和4年度一般会計・各特別会計予算、令和3年度一般会計・各特別会計補正予算および条例の制定・一部改正、請負契約など提案された議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。



### 歳入

歳入歳出ともに **163億1000万円**

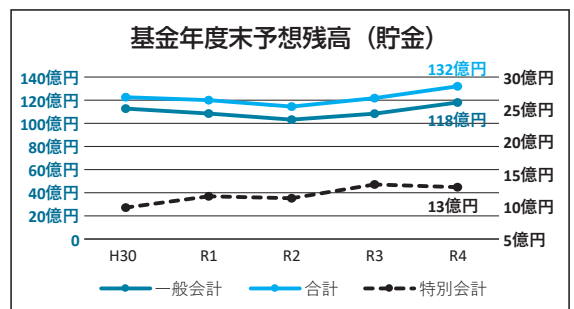
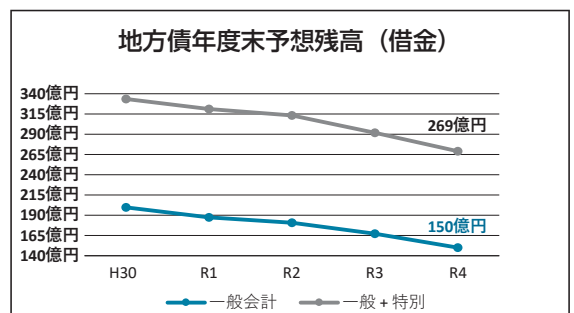
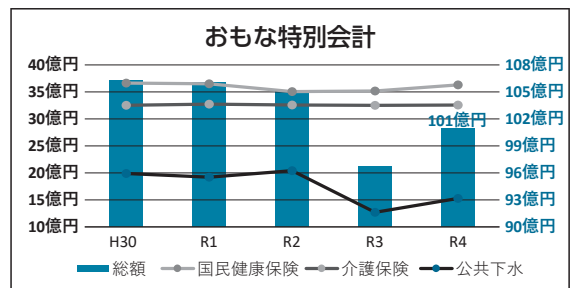
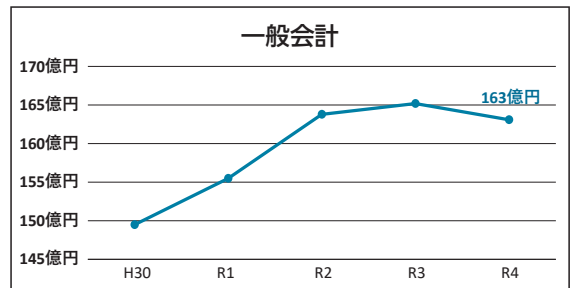
※1 使用料・手数料・分担金・負担金・財産収入・寄附金（ふるさと応援寄附金除く）・繰越金・諸収入の計  
 ※2 地方譲与税・利子割交付金・配当割交付金・株式譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・地方消費税交付金・ゴルフ場利用税交付金・環境性能割交付金・地方特例交付金・交通安全対策交付金の計



### 歳出

一般会計の性質別内訳

### 5年間の推移





戸別受信機

# 令和4年度 予算質疑

## 一般会計

**問** 防災行政無線保守点検料854万5千円。増額している理由は、

**答** 遠隔装置設置、カメラ設備、水位計設備、アプリなどの保守が増えたため。

**問** 防災行政無線保守点検で、機器の修理とスピーカーの方向調整が別途契約となっている。まだ2年目の機器だが費用が発生するのか。

**答** 機器は1年や2年で壊れることはないと思う。スピーカーの方向調整は場所や柱の高さにより違ってくる。業者と詰めて保守点検契約を結んでいく。

**問** 戸別受信機の配布条件を緩和するべきではないか。

**答** 戸別受信機は、聞こえにくいところがあれば配布させていただきたい。

**問** 不十分な点が多い。今後の対策と、メーカー側への伝え方は、

**答** 町は、仕様書に基づき工事が完了していると認めている。しかし、まだ聞こえにくいという意見がある。今後、メーカーと協議をしていく。



**問** 二川温泉・宿泊「白馬」取り壊しの設計委託料618万2千円。撤去後の跡地はどう活用するのか。

**答** 防災面での活用を検討していきたい。

**問** 福祉センターの職員駐車場として使用できないか。

**答** 検討していきたい。



**問** 保育士等処遇改善補助金。国は正規保育士も含めて対象にしているが、本町は、

**答** 本町の正規保育士は対象になっていない。

**問** 会計年度任用保育士と、正規保育士の割合は、

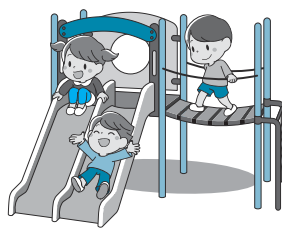
**答** 令和4年当初で、正規保育士が62人。会計年度任用保育士96人。正規保育士は、全体の約39%。

**問** 育児用品等購入費補助金は対象品目が決められている。紙おむつを対象にする考えは、

**答** 出産祝金受給者にアンケートを行い、その中に項目を入れて要望があれば考えていきたい。

**問** 清水地域公園整備に1747万円が予算化されている。工事期間と遊具の設置は、また、維持管理はどが行うのか。

**答** 工期は令和4年度中、令和5年3月末完成を予定している。遊具は令和5年度に森林環境譲与税を活用し設置したい。維持管理は町が行う予定。



**問** 公園整備の予定地と面積は、

**答** 清水行政局の西側で、面積は約1200㎡を計画している。

**問** 公園利用者は、行政局の駐車場を利用できるか。

**答** 台数に限りがあるが、利用していただければいい。



## かなや明恵峡 温泉特別会計

**問** 今後、大規模な改修が必要ではないか。

**答** 施設は20年を迎える。エアコンや風呂場も修繕が必要で、早いうちに大規模改修を計画したい。

**問** 大変景観がいいところで、将来的にも有望である。今後の計画は、

**答** 民間へ移行していることも考えている。

# 新規事業



## 移住就業支援 拠点施設整備

### 1億9936万円

町内への移住者や就業希望者を支援するため、旧城山西小学校校舎を活用し拠点施設を整備します。

## 町道御霊小学校 東線改良

### 500万円

通学路安全確保のために改良工事を実施します。



## 清水地域公園整備

### 1747万円

町産材を使った遊具を設置する予定で公園整備が進められます。



# 令和4年度 おもな

## 藤並小学校増築

### 9100万円

児童数増加により、不足する2教室を中庭に増築します。また、Wi-Fi環境の整備や充電保管庫の整備（177万円）も行います。



## 二川温泉・宿泊「白馬」除却設計

### 618万円

台風被災により使用できなくなった施設を撤去するための設計を行います。



## きび体育館トイレ改修

### 2063万円

利用者のニーズに合わせ、トイレを洋式化します。



## 藤並駅西口トイレ改修

### 688万円

老朽化しているトイレを美化・改修します。





**令和3年度  
一般会計補正予算**

3億6949万円減額

◎吉備中学校武道場  
空調設備設置事業

5167万3千円

**問** 工事の日程や今後のスケジュールは。

**答** 令和3年度中に測量設計の発注をしたい。工事の発注は6月頃を予定している。6月末頃から着工し、夏休み中に工事を行いたい。

**問** 維持費もかかるが今後の使用料はどのようになっているのか。

**答** 生徒や一般の方も使用している。空調施設を利用した場合、いくらかの負担をしても構わない。使用料は今後協議していく。

**問** 使用料は行政だけで決めず、現在使用している方と協議し決めるべきだと考えるが見解は。

**答** 各団体の指導者と協議し、お互いが納得できる使用料にしたい。

〈条例の一部改正〉

◎国民健康保険条例

資産割額の撤廃と未就学児の均等割を半額補助

◎使用料の徴収に関する条例

さびドーム内にプロジエクターが設置されたため、料金表に追加

◎手数料徴収条例

国の法改正により、消防に関する施設標準額の見直し

◎町職員の分限に関する手続き及び効果に関する条例

降級・降格の詳細を明文化

◎町職員の育児休業等に関する条例

対象範囲の拡大

◎特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

支給金額の改定

◎消防団員等公務災害補償条例

国の法改正による

◎町営住宅条例

入居者選考の条件変更など

◎農業集落排水処理施設条例

徳田の下水道設備接続に伴う処理施設の削減

◎交通指導員条例など

支払額の費目変更（報酬から報償に変更）

〈条例の制定・廃止〉

◎デジタル社会推進基金条例の制定

基金の新設

◎農家高齢者創作館条例の廃止

〈請負契約の締結〉

◎公共下水道吉備浄化センターの建設工事（令和4年度から5年度まで）委託に関する基本協定締結  
15億9000万円



公共下水道吉備浄化センター建設予定地

令和4年第1回定例会の採決状況（誌面の都合上、賛否の分かれた議案のみ掲載します）

議案名	議員名 結果	議員名														
		濃添	栗山	本下	椿原	中島	星田	片畑	谷畑	西	林	岡	森谷	堀江	増谷	殿井
令和4年度一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	○
令和4年度国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	○
令和4年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	○
令和4年度公共下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	○

（注）森谷議員は、議長のため採決には加わらない。 ○は賛成 ×は反対



# 有田川町応援クーポン配布事業(第3弾)実施！ 子育て世帯・住民税非課税世帯等に 臨時特別給付金の給付

令和4年2月14日に開会した臨時議会では、報告2件、議案3件を原案どおり可決しました。

おもな内容は、子育て世帯や住民税非課税世帯への臨時特別給付金事業。有田川町応援クーポン配布事業（第3弾）。下水道施設の建設工事に関する基本協定の締結を行うための債務負担行為などです。

一般会計

補正予算

2億6965万2千円

○有田川町応援クーポン配布事業（第3弾）

**問** 支出が増えて厳しい面があり、財政的に乗り切れるのか。

**答** 今後もさらに厳しくなる予想を立てているが、今回のような非常事態の中では、予算をどうにか捻出して対応していく。

**問** クーポンの財源はどうか。

**答** 新型コロナウイルス臨時交付金が8割、財政調整基金が2割である。

**問** 参加してくれる店舗の増加に向けて取り組むのか。

**答** 増加できるように努力する。



国保事業特別

会計補正予算

170万円

**問** 被保険者の資格がなくなることで、過年度の還付金が170万円と多い。この内容は。

**答** 国民保険と社会保険との重複による資格喪失が9件で、そのうち、還付が7件である。

**問** オンラインシステムで資格喪失が判明している。

オンラインシステムを導入している医療機関や調剤薬局はどのくらいあるか。

**答** 有田郡市内で14件、町内は5件である。

**問** オンラインシステムの導入が進んでいないと感じるが見解は。

**答** 導入は少ないが、過誤納付が少なくなるので良いと考える。

### 議会運営委員会

○ロシアによるウクライナ軍事侵略に抗議する決議

2月24日、ロシアによるウクライナへの軍事侵略を受け、有田川町議会としての意思を表明するため、議会運営委員会発委のもと、以下のとおり決議案を提出し議決しました。一日も早いロシア軍撤退と恒久的世界平和を願ってやみません。

#### 決議全文掲載

2月24日、ロシアはウクライナへ軍事侵略を開始し、市街地での軍事作戦展開などにより多数の民間人に犠牲が出ている。

このような軍事行動は、ウクライナの主権と領土を侵害し、武力の行使を禁止する国連憲章に反し、国際社会の平和と秩序を脅かす



ものである。しかもプーチン大統領の核兵器使用を示唆する発言は、唯一の被爆国であり、核兵器廃絶・平和都市宣言を行っている本町としては断じて容認できないものではない。

有田川町議会は、ロシアによるウクライナ軍事侵略に対し強く抗議するとともに、軍事行動の即時停止、ウクライナからの即時完全撤退を強く求めるものである。

また、政府においては、邦人の確実な保護や我が国への影響対策について万全を尽くしていただきたい。

### 総務文教福祉常任委員会

【福祉保健部】  
○新型コロナウイルスワクチン3回目接種の進捗状況

※令和4年2月28日現在

2回目接種完了者(18歳以上)	約19,800人
3回目接種クーポン発送状況	約8,900人

今後の予定

- 令和4年3月1日より、保育所・小中学校職員・児童保育所職員に対する優先接種を開始
- 令和4年3月末、高齢者接種概ね完了見込み
- 令和4年5月末、接種希望者概ね完了見込み

○小児用(5〜11歳)ワクチン接種

開始時期は令和4年3月22日。

接種医療機関は、平山こどもクリニック、ちさこ赤ちゃんこどもクリニック、なかむら内科クリニックと報告をうけました。

○その他  
有田市立病院が分娩受け入れを再開しました。

【総務政策部】  
○有田川町デジタル社会推進基金条例の制定

令和3年度および令和4年度に限り、普通交付税に「地域デジタル社会事業費」として、2年間で約1億3千万円交付されます。

基金を設置し、システム更新やオンライン手続きなど、デジタル化の推進に活用していきます。

【消防本部】  
○指令共同運用

以前より検討している「全県エリアの消防指令業務共同運用」。今後、各市町村が賛成すれば計画始動となります。

指令業務の共同化により、町外との連携や指令員の土地勘などの問題を踏まえて県で検討します。

『手塚治虫×鳥獣戯画スタンプラリー』鳥獣戯画、明恵上人を活用した有田川町のPRを行い、アニメ、漫画コンテンツに絡めた新規観光資源の発掘に務めました。

【教育部】  
○アニメの世界とボクらの未来プロジェクト  
令和元年度に、事業者推進協議会の検討により始まったプロジェクト事業は、最終年度となりました。

和歌山 明恵上人のふるさと 有田川町 開催期間 8/1日〜12/31日

手塚治虫×鳥獣戯画 スタンプラリー

全3コースを巡ってオリジナルステッカーをもらおう!

日本画の聖地とも言われる「鳥獣人物戯画」。漫画の神髄とされる手塚治虫もその絵巻物から伝説的なキャラクターを創りだしていったこと知られています。そして、鳥獣戯画といふ有田川町の歴史、明恵上人によって開かれた京都の高山寺が語り伝えている。その鳥獣戯画が語り継がれる有田川町に「鳥獣スタンプラリー」を開催し、そのスタンプを集めてオリジナルステッカーをゲットしよう!

さらに、全スタンプ集めた人の中から抽選で当たる!

各コースを巡ってスタンプラリーカードをもち、自分のペースで鳥獣戯画と鳥獣人物戯画を巡り、心算は有田川町観光センターで行っており、抽選で有田川町の特産品などが当たる予定です。

# 産業建設住民常任委員会



3月25日に「清水木材特別市場」が開催されました

## 【林務課】

### ○「有田川町原木流通センター」設立

清水木材加工所内に、原木流通センターを設置。丸太を集積し、地元製材所に地域材を販売することで、それぞれ運賃が安くなります。また、木材市場のプロ

（龍神木材共販所）が選別することで品質が確保されます。本町では、この流通センターを通じて地産地消、さらには林業者の所得増により地域林業の活性化をめざします。

## 【産業課】

### ○有田川町耕作放棄地再生事業補助金

耕作放棄地の発生防止と解消を図るため、補助金を交付。（1反あたり10万円、上限50万円）

## 【商工観光課】

### ○移住就業支援拠点施設の整備・運用

約1億9936万円（工事費）

### 旧城山西小学校校舎『1階』

就業・移住・起業・就農相談室、カフェスペース、コインランドリーなど。

### 『2階』

出資企業向け賄い付き従業員寮、中短期滞在室（季節労働やインターンなど）、シャワールームなど。

### ○新しみず温泉の整備

概算工事費のコスト増と、ふるさと開発公社の要望により設計変更が発生。内閣府「令和4年度地方創生拠点整備事業」の申請に間に合わず。

そのため実施設計が、令和3年度から4年度に。

建設工事が、令和4年度から5年度に変更となりました。

現時点で、建設費は5億7000万円程度を予定しています。

委員会として、町内外から集客が見込める充実した施設となるよう要望しました。



# 議会活性化調査特別委員会

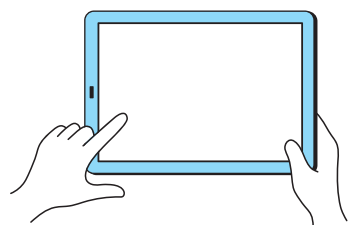
## 【今後の協議事項】

- ・ 議員定数
- ・ 議員報酬
- ・ 議員の日割り報酬（改選時など）
- ・ 長期欠席議員の報酬削減
- ・ 議会のユーチューブ配信
- ・ 本議会の生配信
- ・ 常任委員会の配信
- ・ 議員の基本条例の策定
- ・ 会議録の公開

## 【タブレット導入部会】

前委員会からの継続協議として、タブレット端末導入に向けた協議を行うと決定しました。

今委員会では、作業部会を設置せず、委員全員で取り組みます。



まず、すぐにでも取り組めるものとして『会議録の公開』を、次回の議会運営委員会に図ると全員一致で決定しました。

その後、全員協議会で承認が得られれば、公開の方向へと進みます。



【町民の皆様へ】

◎次回定例会の予定

第2回定例会は6月7日開会予定で、一般質問は6月16日、17日に行う予定です。

ぜひ、傍聴にお越しください。

◎請願・陳情の受付

第2回定例会での審議を希望する場合は、6月1日までに議事事務局へ提出してください。

お問い合わせ ☎ 22-13294  
吉備庁舎4階議事事務局まで

広報広聴常任委員会

- ◎ 増谷 憲
- ◎ 濃添 勇作
- 栗山 昌之
- 本下 雅敏
- 椿原 竜二
- 岡省 吾

◎は委員長  
○は副委員長

編集後記

改選後の初議会が閉会しました。

新人3人と元職1人が新たに加わり、議会広報広聴常任委員会には新人議員の3人が入りました。

まず、一般質問は8人の議員が行い、今後の大規模事業への対応や、防災行政無線が聞こえにくい問題、新型コロナウイルス対策の質問など、各議員が町民の声を取り上げて質問しました。

もう一つは、議会の活性化に向けて議論が始まっております。前回から議論が続いている会議録の公開や新たに議論していく課題も明確となりました。

今期は、さらに議会がワンチームとして活動していくことを議会広報から知らせてまいります。

(増谷 憲)